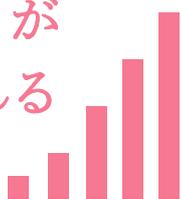


リスクを避けて 過ごす年末年始

新型コロナウイルス
の感染リスクが
高まるとされる
5つの場面



新型コロナウイルス対策を

年末から年始にかけ、忘年会・新年会など、会食の機会も増えます。感染のリスクが高まるとされる5つの場面に気をつけましょう。

場面 1 飲食を伴う懇親会等 situation

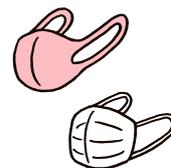
- ・飲酒の影響で、気分が高揚し、注意力が低下。また、ついつい大きな声になりやすい。
- ・敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大勢で滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・回し飲みやお箸の使い回しが感染リスクを高める。

場面 2 大勢・長時間の飲食 situation

- ・長時間の飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒は、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。大人数での飲食では、大声になり飛沫が飛びやすい。

場面 3 マスクなしで会話 situation

- ・マスクなしに近距離で会話することで、飛沫やマイクロ飛沫による感染のリスクが高まる。



場面 4 狭い空間で共同生活 situation

- ・長期間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
例) 寮の部屋やトイレなど

場面 5 居場所の切り替わり situation

- ・仕事の休憩時間など、居場所が切り替わる時。
例) 休憩室、喫煙所、更衣室

リスクを下げ会食する工夫

- ・飲酒は、少人数・短時間で、なるべく普段一緒にいる人と。深夜の飲酒／はしご酒はひかえ、適度に
- ・箸やコップは使いまわさない
- ・席は正面と真横をなるべく避け、斜め向かいに座る
- ・会話時はマスクを着用
- ・換気をしているなど、感染予防のガイドラインを遵守したお店を選ぶ
- ・体調が悪い場合は、参加しない

新型コロナウイルス感染症対策分科会提言(令和2年10月23日)

発熱などがある場合

発熱などがある場合は、まずはかかりつけ医や最寄りの医療機関等の身近な医療機関へ電話で相談してください。その後、診療ができる医療機関を予約し、受診をお願いします。事前連絡する医療機関に迷うときは、「発熱者専用ダイヤル 0570-096-567」にご連絡ください。

健康づくり推進課 ☎ 234 - 6123